

秋田県内在住の産業カウンセラーの皆さん、こんにちは！ 回覧板春号をお届けします！

リレー投稿『思うこと』-17-

『昔の常識、今の非常識』

浅沼 知一

子供の頃、好きなテレビ番組があった。『怪奇大作戦』。ウルトラマン・ウルトラセブンの後番組として、昭和43年～44年に放映された、円谷プロ制作の特撮ドラマである。

怪獣は出てこない。ジャンルはサスペンス・ホラー・ミステリーだろうか？超常現象のような科学犯罪の謎を解くため、民間の科学捜査チームが活躍する、というストーリー。日本版X-ファイルとも称されている。

怖い物見たさと、正義チームの格好良さ。小学校入学前の男の子は、この2点で完全にハマってしまった。

レンタルビデオ全盛だった平成初期、数巻を借りて久しぶりに鑑賞した。戦争の爪跡、高度経済成長に伴って変貌して行く都市や地方コミュニティ。その中で翻弄され、抑圧され、暴発してしまう人々の姿…。子供の頃には理解できなかった社会風刺や人間ドラマ、そのテーマの重さ、深さに圧倒された。

ネット配信が主流になった令和初期、大手動画サイトに作品がアップされているのを見つけ、ストーリーミング再生した。初回放送から50年以上、レンタルビデオでの再視聴からも30年近く経っているので、さすがに時代に合わないと感じる部分が増えていた。

何より気になったのは、喫煙シーンの多さ。日曜19時放送の子供向け番組なのに、正義チームも刑事達も、やたら煙草を吸う。

準レギュラーの子役が演技している場面でも、共演する俳優の指では、葉巻が紫煙を揺らしている。喫煙コンプラが頭をよぎり、それが邪魔をして肝心のストーリーに集中できない。

昭和中期、平成初期にはアタリマエで全く気にならなかったことが、令和になった現代では異常に感じられるようになった...ということなのだろう。



顧客への訪問前に一服しながら商談資料に目を通し、決算期には啜え煙草で残業仕事、会議後は煙が立ち込める中で灰皿を片付ける…。少し前まではアリフレタ光景だったことが、今ではアリエナイと感じてしまうのだ。

自分が中学生だった頃の部活では、炎天下での長時間練習でも「バテるから」と水分補給を禁じられ、足腰を鍛える為と兔跳びを課せられた。当時は常識的な指導だったのだが、今なら脱水&怪我の恐れから「非常識」と糾弾されることだろう。

職場ハラスメントの相談に関わる際には、「昔の常識、今の非常識」を考えさせられることが多い。「上司に怒鳴られる」「先輩に無視される」「同僚から交際相手や結婚の予定について詮索される」etc.。「困っているのだろうか」「力になってあげたいな」と思いつつ、「それくらい、普通じゃん」「自分が若手の時は、もっとキツかった」等と言いたくなることも。

「今、ここで」の常識を大切にしていきたい。過去に囚われ、老害と疎まれない為にも。



県運営部活動および学習グループ開催状況など

◆ こまち会総会開催される！

4月2日（土）、秋田市役所センタースにおいて、13名の出席を得て、4年度秋田ふれあいこまち会総会および第1回目の学習会（面接実習）が開催されました。総会は、①今年度事業計画、②役員改選、など審議され、全議案可決されました。事前に会員全員に議案がメールで配布されていたほか、当日も熱心な意見交換が行われました。事業計画は、事務局の負担軽減策の導入、面接実習を主体に学習を行う、など盛り込まれました。また、役員改選は会長に岩谷一さん（新任）、副会長に渡部昌平さん、事務局長に加賀敬子さん（新任）、会計に中田美英子さん（新任）、幹事に泉谷貞裕さんが就・再任されました。

◆ サキホコレ会定例学習会

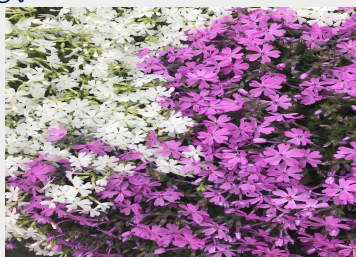
発足2年目を無事に迎えました、サキホコレ会！！今年度の学習会予定は、5月15日、6月26日、7月31日、9月4日、10月29日、12月11日、R5.2月26日です。得意分野の研修と持ち込みの事例検討会を計画しています。是非とも皆さまのご参加お待ちしております。来てね！！

実家の裏山に、コゴミが・・・。



◆ 阿部洋子さん、お疲れ様でした。

県自殺対策事業として実施している無料相談会の「受付・問い合わせ」担当を、阿部さんから赤沼が譲り受けました。『いつ、かかってくるか分からない』『予約時から場面構成は始まる』緊張は続きますが、しっかり繋いで行きます。人知れずご苦労もたくさんあったと思います。15年余りと長い間、ありがとうございました。阿部さんの声が聞けなくなるのが寂しい



◆ 無料相談会担当者打合せ会開催

4月23日秋田市役所センタースにおいて、秋田地区の標記打合せ会が行われました。8名が出席し熱心な意見交換が行われました。県運営部長から前年度の相談会事業の実施状況などの報告がありました。昨今の社会情勢を踏まえたインタビュー担当者の役割確認、個人情報観点からの予約担当者、カウンセラーの役割確認など行われました。その後、事例検討として、カウンセラーが困難を感じた相談など数件が報告されました。

3年度無料相談会の状況：相談件数秋田14件、横手17件（前年度並み）
男女別男性8名、女性23名
相談内容職場の問題10件、キャリア4件、自分のこと9件、家庭のこと7件



秋田県運営部への問い合わせなどにご利用ください。

運営部長連絡先 080-9259-6005

メール jaico_akita@yahoo.co.jp

スパムメール防止のため、●を@に置き換えてご利用ください